

佐野武次議員

静岡県温室農業協同組合の跡地利用は

問 県温室農業協同組合が移転するが、跡地の利活用について検討する考えはあるか。

答 地域からも要望をいただき検討したが、現時点において公共的な利活用が見込めないことから、市としては取得できないと判断し、その旨を、地域に回答した。

海岸防風林の樹木管理は

問 荒廃が進む防風林の、今後の樹木管理や保全方策についてどう考えているか。

答 成長した樹木による交通への支障や倒木の除去、枝葉の剪定など、地域から要望があった場合は、現地を確認し対応している。今後、地域の生活に支障がないよう、適切な維持管理に努めていく。



荒廃が進む防風林

道路の維持・修繕

問 センターラインなど区画線の劣化が進んでいる幹線道路などへの対応と、防潮堤整備後における、道路補修への対応は。

答 区画線は通学路や交通量が多い道路、交通事故の多い交差点の引き直しなどを優先に実施したい。また、防潮堤整備に伴い大型車が通行した道路は、損傷具合を再調査し、必要に応じて補修対応する。

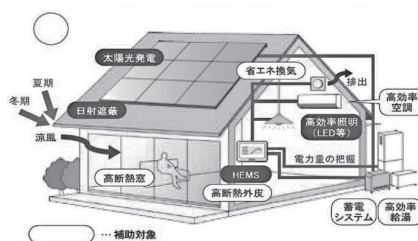
住生活基本計画の取り組み

問 新築住宅などに関する推進施策の取り組み状況は。

答 長期優良住宅制度やゼロエネルギーハウス（ゼッチ）を推進し、良質な住宅の確保に向けて普及推進に努めている。また、令和4年度からは、旧耐震基準の木造住宅を撤却して省エネ基準を満たす住宅への建て替えを促進するための制度の創設や、さまざまな施策を紹介するパンフレットを作成し、市民や工務店などに周知していく。

村井勝彦議員

住生活基本計画の取り組み



ゼロエネルギーハウス（ゼッチ）  
（出典：SII公開データ）

村松地区の道路整備に向けた取り組み

問 村松鷲巣線の整備に向けた取り組み状況は。

答 村松鷲巣線の整備については、当初、トンネルをオープンカットする案を検討したが、事業費が約9億円と多額になることから、新たに山を超えるルートを複数案、地域に提案し、今後、実現可能なルートを決定していく。



ホームページにて一般質問の録画映像を公開しています。QRコードを読み取ってご覧ください。※パケット通信料がかかります。

村松和幸議員

ペットの同行避難への支援は

問 本市のペット同行避難のマニュアル策定は十分であるか。

答 避難所運営マニュアルやパンフレットなどで、整備されていると考えている。今後も、それらを配布するなど周知や啓発を図り、市民の相互理解を深めていく。

外国籍市民との共生を推進

問 こみの分別など、母国とは違う生活ルールは周知できているか。

答 転入時にポルトガル語で案内するとともに、病院の受診の仕方や災害と防災など15テーマの生活オリエンテーション動画により周知している。また、地域や事業所向けの情報誌「共生のトビラ」において、情報発信している。

ネットリテラシー教育の取り組みは

問 ネットリテラシーは、教育現場だけではなく、家庭でも学ぶ必要があることから、保護者に対して、どのような働き掛けを行っているか。

答 来年度は、中学校一年生とその保護者を対象としたネット依存講座の開催など、関係機関と連携し、ネットリテラシー向上に努めていく。



我が家のペットと避難